

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム木曾三川「福寿苑」

2 目標達成計画

作成日: 令和 3 年 12 月 27 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ禍での地域との関わりやつながりが希薄になっていることに対して、可能な範囲においての方法等を工夫し事業所の特性を発信していく必要がある。今後も感染対策を行いつつ地域との関わりやつながりを継続していくことであると考え	新型コロナウイルスの状況をみながらそれに応じた工夫を行い地域との関わりを維持・継続する	新型コロナウイルスの感染状況次第で地域との関わり方を検討していく 現在は地域との直接的な関りは困難であるため、以前交流があったボランティアの方や保育園、学校等に活動報告等を含めた手紙をお送りし、コロナ禍での関わりを持っていくこととする	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。